

株式会社ツバルの森

〒100-0006 東京都千代田区有楽町 2-7-1 有楽町イトシア 12 階  
TEL.03-6860-4780 FAX.03-6862-9803  
URL www.tuvalu-forest.jp

2008 年 8 月 7 日

報道関係者各位

株式会社ツバルの森

## 植林活動によるカーボン・オフセットプログラム「ツバルの森」を 企業向けに販売開始

～植林単位を小口化することで、参加者が負担なく植林活動へ気軽に参加することが可能に～

カーボン・オフセット専門の環境マーケティング会社である株式会社ツバルの森(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:三嶋浩太、以下「ツバルの森」)は、特定非営利活動法人環境リレーションズ研究所(本社:東京都千代田区、理事長:鈴木敦子、以下「環境リレーションズ研究所」)と協働し、日本国内の山間部に植林を行い、その植林単位を小口化し、カーボン・オフセットプログラム「ツバルの森(商品名)」として、企業や団体向けに 2008 年 8 月 7 日より、販売開始しますのでお知らせします。

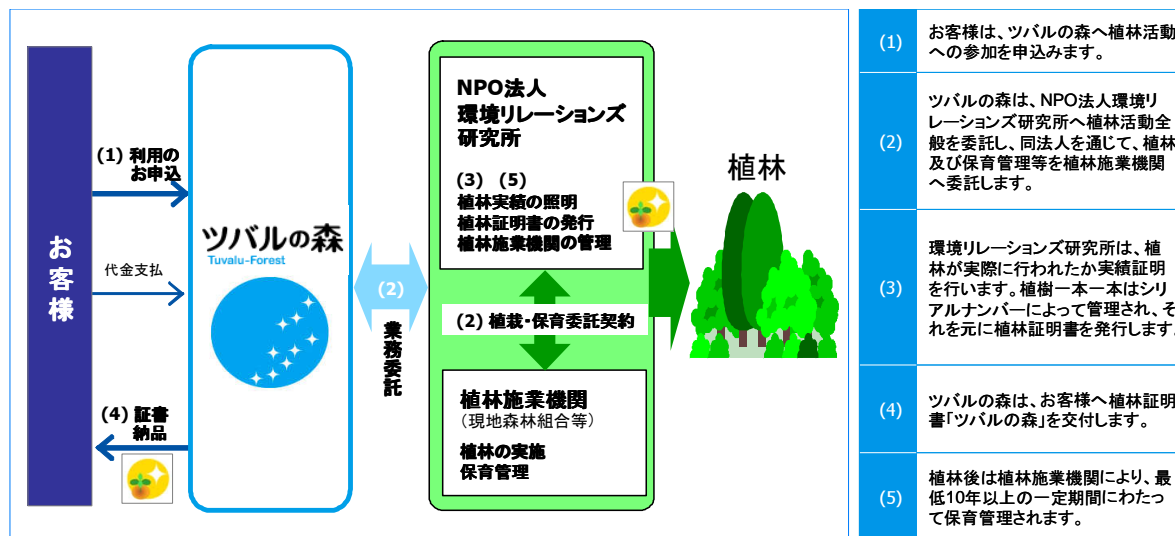
現在、京都議定書における日本の温室効果ガス削減義務マイナス 6%を達成すべく、官民あげでの取り組みが進んでいます。その中で政府は 6%の削減義務のうち、3.8%を国土の 2/3 を占める森林による吸収で実現することを「京都議定書目標達成計画」で掲げています。しかし一方で、木材価格の低下による林業の停滞や山村地域の過疎化、高齢化による管理不足などで国内の森林は荒廃しつつあり、地球温暖化防止のためにも国内の森林保全は急務の課題となっています。

ツバルの森では、より多くの企業や団体に対し植林活動への参加を呼びかけるためには、参加者が負担なく気軽に参加できる仕組みが必要と考え、今回、日本国内の山間部に約 1,000 本分の植林を行い、その植林単位を小口化し、カーボン・オフセットプログラム「ツバルの森(商品名)」として企業向けに販売開始しました。

植林活動の管理全般は、環境リレーションズ研究所へ委託しています。同法人は、「ツバルの森(商品名)」の木々一本ずつにシリアルナンバー入りのプレートを付けて個体を識別管理し、植林実績を記した証書を発行します。ツバルの森は本証書を植林活動への参加の証として、参加企業へ交付します。植林後は同法人を通じて植林施業機関等と連携し、最低 10 年以上の一定期間、森林の保全管理を行います。

今後、企業や団体のニーズやツバルの森自身の環境活動を通じて、植林によって創られた「ツバルの森(商品名)」を順次拡大し、地球温暖化防止に向けた低炭素社会の実現の一つの方法として、森林再生と地球環境保全に貢献したいと考えています。

## 【植林「ツバルの森」の仕組み】



### 株式会社ツバルの森について

ツバルの森は、カーボン・オフセット専門の環境マーケティング会社です。低炭素社会の実現を目指し、地球と人とのつながり、森創りを進めます。低炭素社会に対する「知る」「参加する」「伝える」を軸に、グリーン電力証書「ツバル・ネイチャーパワー」、植林「ツバルの森」、CO2排出量「ツバル・カーボンクレジット」の3つのプログラムの販売を行っています。

- 名称: 株式会社 ツバルの森
- 代表: 代表取締役社長 三嶋 浩太(みしま こうた)
- 所在地: 東京都千代田区有楽町 2-7-1
- 株主資本: 1,000 万円
- URL: <http://www.tuvalu-forest.jp/>

### 特定非営利活動法人環境リレーションズ研究所について

一般市民・生活者・中小事業者など環境保全や環境マネジメントの流れから取り残されている各主体に対して、環境保全活動への参画基盤の提供並びに環境マネジメントに関わる情報・各種ツールの提供などの事業を行っています。

- 名称: 特定非営利活動法人環境リレーションズ研究所
- 代表: 理事長 鈴木敦子(すずき あつこ)
- 所在地: 東京都千代田区神田錦町 1-14
- URL: <http://www.env-r.com/>

本プレスリリースは、環境省記者クラブ、環境省記者会、エネルギー記者会、経済産業記者会に配布しています。

【報道関係者からのお問合せ先】株式会社ツバルの森 広報担当 生川(なるかわ) TEL. 03-6860-4780  
 【一般の方からのお問合せ先】株式会社ツバルの森 TEL. 03-6860-4780(代表)  
 E-mail. [info@tuvalu-forest.com](mailto:info@tuvalu-forest.com)